

2014年5月23日

各位

興和株式会社
興和創薬株式会社**選択的 SGLT2 阻害剤 —2 型糖尿病治療剤—
「デベルザ[®]錠 20mg」新発売のお知らせ**

興和株式会社（本社：愛知県名古屋市中区、社長：三輪芳弘）は、2014年3月24日に製造販売承認を取得しました選択的 SGLT2 阻害剤「デベルザ[®]錠 20mg（一般名：トホグリフロジン水和物）」につきまして、2014年5月23日付で新発売いたしましたのでお知らせいたします。

「デベルザ[®]錠」は、中外製薬株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役会長 最高経営責任者：永山 治）が創製した選択的ナトリウム・グルコース共輸送体 2（sodium-glucose cotransporter 2：SGLT2）阻害剤で、腎尿細管におけるグルコースの再吸収を阻害することにより、血液中の過剰な糖を尿中へ排出させ、血糖を低下させる薬剤です。

■デベルザ錠の主な特長**・優れた血糖降下作用**

デベルザ[®]錠は、国内で実施した 2 型糖尿病患者を対象とした第Ⅲ相臨床試験において、血糖コントロールの指標である HbA1c 値の有意な低下が認められ、忍容性も確認されました。

・SGLT2 に対する高い選択性

デベルザ[®]錠は、SGLT2 に対する高い選択性^{*}を追求して創製されました。


^{*}腎尿細管でのグルコース再吸収には SGLT1 と SGLT2 が主に関与しています。特に SGLT2 は腎臓に特異的に発現し、グルコース再吸収の大部分を担っていると考えられています。SGLT1 は腎臓だけでなく消化管等にも分布し、糖質の輸送体として機能していることが報告されており、SGLT1 を阻害することにより消化管等における副作用が懸念されています。これらの知見から、SGLT2 を選択的に阻害することが求められています。

興和の生活習慣病治療薬のラインアップには、世界中の医療機関で処方され売上規模 1,000 億円を視野に入れた高コレステロール血症治療剤「リバロ錠・OD 錠」や、2 型糖尿病治療剤（DPP-4 阻害剤）「スイニー錠」等があります。「リバロ錠・OD 錠」「スイニー錠」のプロモーション活動と併せて、医療機関等への「デベルザ[®]錠」の適切な情報提供活動を積極的に行っていくことで、生活習慣病領域におけるシナジーの最大化を追求してまいります。

興和は「デベルザ[®]錠」の新発売により、異なる作用機序をもつ 2 型糖尿病治療剤の取り扱いを開始することで、より多くの患者さんに糖尿病治療薬の選択肢を提供してまいります。

選択的 SGLT2 阻害剤「デベルザ®錠 20mg」
製品概要

製品名	デベルザ®錠 20mg
効能・効果	2 型糖尿病
用法・用量	通常、成人にはトホグリフロジンとして 20 mg を 1 日 1 回朝食前又は朝食後に経口投与する。
包装	PTP：100 錠、140 錠（14 錠×10）、500 錠、700 錠（14 錠×50） プラスチックボトル：500 錠
薬価	20mg 1 錠 205.50 円
製造販売承認日	2014 年 3 月 24 日
薬価基準収載日	2014 年 5 月 23 日
発売日	2014 年 5 月 23 日
製造販売元	興和株式会社
販売元	興和創薬株式会社

 興 和 株 式 會 社	広報第二部(東京)	東京都中央区日本橋本町 3-4-14 TEL:03-3279-7392
	本店(名古屋)	名古屋市中区錦 3-6-29